CTG 建交労

とちぎ

発行所　全日本建設交運一般労働組合
栃木県本部　〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
TEL 0283-62-7312 fax 0283-62-7318
http://www.kenkourou.or.jp/
E-mail:DQJ06744@nifty.com

熱海盛土災害を2度と起こさないために

野党共闘し発注者・元請責任を国会で追及

昨年7月に静岡県熱海市で発生した盛土災害を踏まえて、建設発生土の規制を強化する「盛土規制法案」が衆院国土交通委員会で審議され、4月20日採決されました。
国民の生命・財産を守り、ダンプ組合員にも大きな影響を与える法律です。

建設残土は自治体が独自に条例を制定してきました。しかし全国的に問題が広がり、国による統一した法律が求められていました。
採択された法律は、①都道府県知事等が盛土の規制区域を指定。都道府県知事等の許可制にする。②罰則を大幅に引き上げ、個人懲役3年以下又は1千万円以下の罰金、法人罰金3億円以下とする。など、建設業界全体に大きな影響を与えるものです。
法案は今後参議院で審議され5月末には成立、来年夏には施行をめざしています。

ダンプ支部工藤委員長、渡辺副委員長の要請を受け国会で質問する福田昭夫議員

組合の要請内容

組合ではこの間、数回にわたり関係する議員への要請をおこないました。要請趣旨は、①残土排出者責任について法律で明確にしてください。②適正な処分費用が末端で働くダンプ労働者にまで支払われるようにしてください。③国、自治体の責任で適正に管理された残土処分場を確保してください。の3点です。

ダンプ低単価改善を求める

栃木県選出の衆議院議員福田昭夫氏（立憲民主党）は組合の要請を受け、3月23日衆議院国土交通委員会で「末端で働くダンプ労働者に適切な費用が支払われる必要がある」と追及、国交省建設経済局長から「ご指摘のとおり。発注者が適切な費用負担をするよう今回この点についてガイドラインで明確化し受発注者間で周知していく」という回答を引き出していただきました。

盛土問題の背景にダンプの低単価問題があることを指摘した高橋千鶴子議員

4月13日の国土交通委員会では、衆議院議員高橋千鶴子氏（日本共産党）が、組合員の事例をもとに具体的なダンプ単価を示し「これでは過積載をしなければ生活が成り立たない」と改善を迫りました。国交省建設経済局長は「運転者の労務単価は公共事業では例えば東京都の場合２１１００円（日給）で積算していますと回答しっかり計上して発注す「4月にはじめて総務省と連名で盛土費用の適切な費用負担についてするよう通知を出した。今後関係団体に働きかけたい」と、国として単価問題に取り組む姿勢を示しました。

発注者元請責任を

建設残土の処分は、元請が下請に低単価で丸投げすることが多く、組合では発注者・元請責任を明確にすることを求めてきました。
高橋議員の追及に対して斉藤国土交通大臣は「搬出先については本法案とは別に資源有効利用促進法を見直し、搬出先での盛土が本法案の許可を得ていることを事前に確認するなど、元請業者に処分先が適正かどうかの管理をする仕組みを構築する」と回答。
国交省建設経済局長は「元請業者が搬出先が適正であるかどうかを事前と事後にしっかり確認するよう検討し、元請業者からの計画について発注者にも報告を義務付けることを検討している」と答弁しました。
残土を運搬している組合員近藤勝次さんは「元請は下請まかせ。国交省の役人は現場を知らない。国の責任で適正な処分場を確保すべきだ」と憤ります。
法案は野党の共同修正案により修正され参議院に。組合では引き続き関係議員への要請を行います。

土石流で27名が亡くなった現場。更地になりいまだ住宅再建未定。

◎国会への要請行動で痛感するのは選挙の重要性です。盛土規制法案では野党による共同修正案によって法案の修正を実現しました。。夏の参議院選挙で野党共闘を前進させよう！

◎4/16執行委員会。ウクライナ難民支援カンパ。組合員個人カンパ225,968円、県本部、ダンプ支部、栃の木分会から各5万円を決定。

単価引き上げ各地で進む「もう限界」いまこそ声上げよう

昨年10月以降の関東地方の平均軽油単価は148．3円(消費税込み)。砕石を運搬するダンプ組合員の場合、収入の5割以上が燃料代に消えています。

タイヤ等他の経費も上がり各地から「もう限界」の声が。ダンプ単価を大幅に引き上げることが必要です。

「単価上がんなきゃ車検取らない」。組合員生田義夫さんは所属する会社と交渉し、4月からｔ百円の改訂を実現しました。

「いやまだわかんないよ。もらうの6月だから。この状況だから上げるしかないでしょ」

☆　☆　☆　☆

各地で単価改定の動きが広がっています。軽油単価の下がる見通しが立たないからです。

しかし、引き上げ幅は極めて低く、燃料高騰をカバーする水準ではありません。

また、品代はあがったものの、ダンプにはまったく反映されていない状況もあります。

組合では4月16日執行委員会を開催、各地の状況を踏まえ「まず現場から声を上げることが必要だ」「声を上げにくい組合員のために簡単な要請文サンプルもあったほうがいい」と話し合いました。

過積載が厳罰化された道交法改正(平成5年)以来の激動期を迎えています。

2022年　　月

〇〇商事御中

代車一同

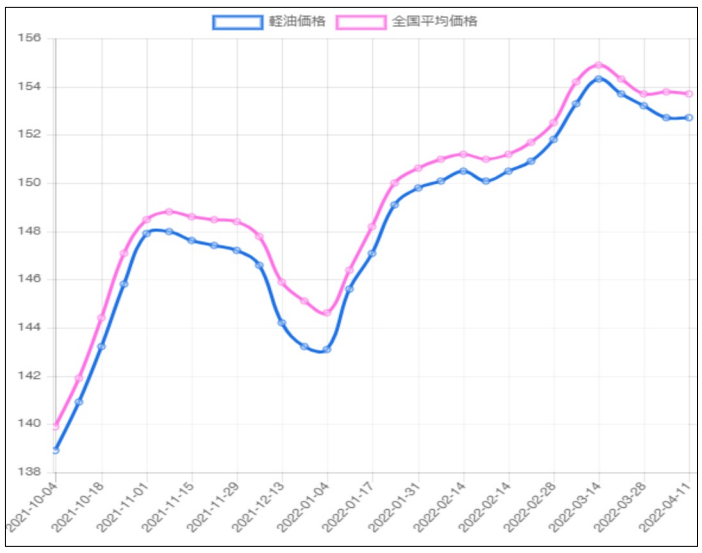
単価改定について

軽油、タイヤ、修理代など諸経費の値上がりにより、このままでは車両を維持することも困難です。

私達も経費削減に努力してきましたが、すでに限界に達しています。

つきましては、〇月稼働分よりトン当たり〇〇〇円の単価改定をしていただきたく要請します。

要請文例。組合にご相談ください。



2021年10月～2022年4月11日までの関東地区軽油平均

適正運賃は4倍以上

国土交通省は令和2年4月「標準運賃」を告示しました。

深刻な人手不足が続く運送業界の背景に荷主等による運賃の買い叩き等があることを問題視し、国が適正な労働条件を確保するための運賃を示すことが必要と判断し告示しました。

例えば、佐野市から片道80キロある東京都足立区の生コン工場まで標準運賃ではトン約420200円です。

ダンプ業界の実勢単価の約4倍！

国はゼネコンや生コン業界等荷主を指導すべきです。

距離	10ｔ車
10Km	22,540
20Km	25,330
30Km	28,120
40Km	30,920
50Km	33,710
60Km	36,500
70Km	39,290
80Km	42,090
90Km	44,880

国交省が告示した「標準運賃」

来月から運転技能検査

5月13日から一定の違反歴がある75歳以上を対象に運転技能検査が義務化されます。対象は75歳以上で誕生日の160日前までの3年間に信号無視など十一種類の違反があった人。対象になる違反は①信号無視②通行区分違反③通行帯違反等④速度超過⑤横断等禁止違反⑥踏切不停止⑦交差点右左折方法違反等⑧交差点安全進行義務違反等⑨横断歩行者等妨害等⑩安全運転義務違反⑪携帯電話使用等です。重量違反は対象になっていませんが、人身事故で安全運転義務違反等の基礎点数が加算された人は対象になる可能性があります。

自動車教習所などを実際に運転して合否を判定します。免許更新期限の半年前から何度でも受検できますが、不合格だと更新できません。対象になる人は早めの対応をお勧めします。

白ナンバーも融資対象に

コロナ禍や原油高によって厳しいやり繰りを強いられている組合員が少なくありません。

金融機関から融資を受けられれば乗り越えられる場合もあります。ところが、信用保証協会が白ナンバーを対象としないため、コロナ融資ですら受けられない状況です。

今回地元の佐野信用金庫がこのような状況も踏まえ、白ナンバーの事業資金も対象とする融資を取り扱うことになりました。但し金利は高めです。原則佐野市内在住か隣接自治体在住者が対象です。

ご相談ください。

【組合員紹介】

組合員岡部幸雄さん(ダンプ支部)の趣味は自転車。15年前子供とのサッカーで体力の衰えを感じていた頃、知人に誘われて始めたのがきっかけでした。

最初は体力的にきつかったものの、徐々に走ることが楽しくなり体型もスリムに。いまでは宇都宮市のロードレースチームに入り、日曜日には仲間と1日80㎞位は走るようになりました。

昨年は仲間の自転車と接触し転倒、骨折入院という貴重な体験も。

「自転車は心肺機能が鍛えられて持久力がつきます。仕事も楽になる。動かないと年々足腰が弱ってくるし、仕事柄歩かないでしょ。労災事故防止にもつながると思いますよ」。

「仲間と走ると仕事のストレスも忘れます」

◎ディーゼル車の触媒に使われるプラチナ。世界生産量の12%をロシアが占めています。ロシアに対する経済制裁で半導体不足にプラチナ問題が加わり新車納期が未定のメーカーも。

◎７月から栃木県も自転車保険の加入が義務になります。組合では自動車保険に付帯する形で取り扱っています。ご相談ください。